

# 強制連行犠牲者慰霊祭

# ニョメンセ

8月28日(日)に東山霊園内にある「追悼の碑」前で、強制連行で犠牲になった同胞たちを慰霊する集いが行われ、あいにくの雨でしたがウリ同胞たちと日朝友好県民会議会員をはじめとする日本の方々に参加しました。

福島県朝鮮人強制連行犠牲者追悼の碑を1995年8月15日に建立・除幕してから27年目になりました。

集いでは日本人側、朝鮮人側からそれぞれ代表が追悼のことばを述べ、日本の植民地支配による不幸な過去を清算し、高校授業料無償化や幼保無償化からのウリハッキョの除外など現在も続く民族差別をなくし共に明るい未来を築いていこうと決意が語られました。追悼の碑には供物が「ウリ式」に供えられ、参加者全員が献花をしました。

8月27日(土)に第2回ニョメンセセミナーが行われ、未就学児を持つオモニたちが本部とオンライン上で集まりました。

セミナーが行われている間、子どもたちは星形のシールやデコレーションシールを使って花火をイメージしたうちわ作りをしました。1人1人違う花火が表現されていてとても良かったです。

昼食はみんなでそうめんを食べました。オモニたち同士だけではなく子どもたち同士の交流も深まりました。

# 秋夕名節

## 豆知識

今年の秋夕(チュソク)は9月10日(土)です。  
旧暦の8月15日を秋夕と呼び、日本のお盆にあたる朝鮮民族の大切な伝統行事です。  
朝鮮半島の各地ではこの日家族全員が晴れ着に着替え、新穀で作った酒とソンプヨンやナツメ、栗、柿など新たに採れた果物を先祖の祭壇に供えてチェサを行い、墓参りを行います。同胞の家庭でもこの日にチェサを行うことが多いかと思えます。  
秋夕に欠かせないソンプヨンや昔ながらのシルトックなどはニョメン本部でお取り寄せができます。ちょうどこの時期は敬老の日もあることなのでオルシンへの贈り物にもいいですね。

- ◎ 秋夕は한가위날(ハンガウィナル)とも呼ばれます。가위는「秋の中間」を意味します。
- ◎ 歴史記録によればすでに三国時代(高句麗・百濟・新羅)からウリ先祖たちは秋夕名節を過ごしていたと言われています。
- ◎ 秋夕には歌舞遊びや그네뛰기(ブランコ)、シルムなどの民俗遊びをしたりお月見をして1日を楽しく過ごします。
- ◎ 名節に使うウリマル
  - ・墓参り → 성묘(성묘를 하다)
  - ・墓の雑草の刈り払い → 벌초(벌초를 하다)
  - ・チェサに使う食べ物 → 제물(제물을 차리다)

<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>8</b>
<b>金</b>	<b>土</b>	<b>日</b>	<b>月</b>	<b>火</b>	<b>水</b>	<b>木</b>
		会津オンラインアドン教室				チョチョンオンラインウリマル教室